



爽風

2021 年 夏 第 20 号

巻頭言

社会福祉法人そうふう会 理事長 山田義昭

SDG s を考える

この1年半、新型コロナウイルス感染症の感染防止、豪雨や大型台風、土砂災害等の自然災害と、これまでにない日々の生活に影響する事態を呈しています。自然破壊や化石燃料の消費による二酸化炭素の増加による気候温暖化が、日々、ニュースとなるようになりました。国連の音頭取りではありますが、今や SDG s（持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals）に基づく取り組みが企業を含め、早急な課題とされています。

そうふう会でも、資源の節約や貧困への対策、高い教育水準等、共感できる部分もあり、微力ながらの取り組みを行っていると考えています。でも、問題は異常気象や新型感染症を解決できる政策であるのかどうか、不確かであると言えます。と言うより、解決できないし、時間が無さすぎることも、徐々に明らかになってきています。

今、鳴り物入りで SDG s を新技術の導入で解決できる風潮が見られますが、決してそうではないこと、例えば、今後。ガソリン車は電気自動車に転換が進もうとしていますが、その電気自動車にどれだけの資源を使おうとしているのか、そのことから改善の方向に進みません。更に、気候変動は激しくなり、取り返しがつかないピークを越えることが明らかとなってきています。解決としては、生産と消費を抑えることが求められていることは明快なのですが、世論が形成できない。

障害者差別の現実は知られているが、その解決に向かわないのと同様に。

ごあいさつ

平素は、そうふう会の活動にご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、社会福祉法の改訂により法人運営も大きく様変わりしようとしています。
去る、6月17日に、評議員会（決議の省略）、理事会を開催し、役員の改選等を行いました。

これまで、理事長を務めて参りました山田に変わり、新理事長に田邊、業務試行理事に中井を選任いたしました。新評議員に山本が加わっております。

引き続き、ご支援をお願い申し上げます。

理事長	田邊 豊	業務執行理事	中井 敦士		
理事	松崎 崇	大野ひとみ	阿部 要次	山田 義昭	
監事	金丸 恒雄	政森 清美（新）			
評議員	岡村 武彦	富澤 宏輔	太田 幸司	渡辺 賢	
	中 美幾	石田 千代	山本 知史（新）		
選任・解任委員会委員	伊藤 朋子	金丸 恒雄	村間 美江		

事業所トピックス

☀️サンシャインけやき☀️

コロナの影響で行事ができない状況が続き4度目の緊急事態宣言の中コロナ対策をしながら日々過ごしています。

メンバースタッフも徐々にワクチン接種が進んでいます。

外出もできない中メンバー一人一人のペースに合わせて作業しています。

作品を載せますのでご覧ください。

安満遺跡公園でのパラリンピック聖火フェスティバル採火式に、メンバーさんが参加される予定でしたが、天候不良のため中止になってしまいました。久しぶりの行事らしい行事、なかなかできない体験ができると楽しみにされていましたが、今回はコロナではなく「大雨」での中止だったので、たいへん残念でした。コロナが落ちつき、また他事業所との交流ができる日が早く来ることを願っています

サンシャインけやき 片又喜代



🏠ひろがりはうす🏠

今年は暑さと長雨の、そして今年もなお続くパンデミックの夏でした。皆さまお疲れではないですか？不安な気持ちは時々横に置いて、ゆっくり深く呼吸しましょう。

ひろがりはうすでは、マスクやワクチンなどができる方もできない方も、協力して感染対策を続けながら、静かに時々賑やかに、日々の活動に取り組んでいます。

この夏は、ひろがりはうすで長く一緒に活動してきた、わたしたちの大切な仲間が、お二人亡くなられるという、大きなできごとがありました。お一人は、長い闘病を終えて、もうお一人は、新たな生活を始めてすぐのことでした。

突然のことでしたが、たくさんの、忘れられない思い出を置いて行ってくださいました。それぞれのかげがえのない人生に、「ひろがりはうす」という場所で出会わせてもらったことを、深く感謝したいと思います。

🏠ふれ愛たかつき🏠

・暑い夏が始まりました。緊急事態宣言の延長や再発令もあり、お店に足を運んでいただくお客様は減っている状況ですが利用者の皆さんは変わらず日々のお仕事に熱心に取り組まれています。

そんな中、少しでも事業所の様子を地域の皆さんに知っていただこうと考え、5月からホームページにて『ふれ愛たかつきのブログ』を開設しました。

利用者の皆さんが普段どのようにお仕事をされているのか毎週更新していますので、ぜひ一度ご覧ください！

『ふれ愛たかつきのブログ』

<https://byus-co.com/fureaitakatsuki/blog/category/2/>



職員から一言

障がいを持つ利用者さんと共に働くようになって29年目を迎えます。

障がいの形は様々ですが、利用者の皆さんはあらゆる困難を力を合わせて乗り越えようとしています。働くことを柱にたくさんの人と毎日繋がり、福祉事業所で作られた製品を心を込めて販売しています。その中で力を合わせて学びながら働く場を作ろうとしています。利用者の皆さんも年齢を重ねて親亡き後の生活を考えなければなりません。

社会の中で力強く生活できることを願っています。

鳥本 二三夫

⚡バイアスカンパニー⚡

4月春号以降の投稿ですが、皆様は如何お過ごしでしょうか？

前号では2回目の緊急事態宣言が出たと記しましたが、今では4回目の緊急事態宣言中があります。対新型コロナウイルスはワクチン接種が進みながらも新規感染者数は宣言が出るたびに規模が大きくなっている様相です。世の中のムードは、人が集まる所には多くの人が恐れる事無く？気にせず？集まっておられ、感染者数が増えるのは自明の事のように

思います。

そんな中でもバイアスカンパニーでは、毎日のように感染対策について注意喚起しながら所内の共用部分の消毒に追われ細々と活動しています。

ほそぼその中身は、コロナ前に当たり前にしていた食事会やカラオケ会・ボーリング会といったレクリエーションが未だに自粛していること、各種イベントなどの外部販売が滞っていることなどです。

このような状況の中でも、利用者の皆さんは不満や弱音も吐かずに淡々と自粛し、生産活動に従事されています。また、外部販売が減ることでの就労継続支援事業収入が思うように上がらず、利用者さんへの目標工賃を確保するために運営は苦労の連続です。

このようなほそぼそ活動の毎日で、目立った報告が出来ない辛い半年でしたと報告させて頂き、次の号では明るい楽しい報告が出来ることを期待して、今はほそぼそと活動して行きます。

たなべ

★きらきら★

コロナ感染拡大の影響で大阪府の緊急事態宣言が何度も発令される状況が続いています。

4月頃は、お花見や河川敷のテニスコートでテニス等、少し野外活動が出来た時期でした。

5月になるとウォーキング、事業所内での体操が活動の中心になってしまいました。

「高槻もてもて筋力アップ体操」をネットで知ってみんなで取り組んでいます。





行事やバザーも全て中止になっていく中、事業所内で楽しめるのは「食」です。
みんなでピザ作り。ピザ生地各自が好きな具材をトッピング。

7月の中頃になるとワクチンの接種に向けての準備が始まりました。

「基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者」の接種順番が近づいてきたので、接種券の請求です。
ワクチン接種 → 健康診断 → ワクチン接種の流れでメンバーの緊張感も高まります。



「きらきら」の職員、メンバーと他事業所のメンバー2名、全員2回の接種を終わりました。接種の日は、松ぼっくりのペン立て作り、昼食は好きなお弁当を選んで、そしてティータイムで楽しんでリラックス。



NEWS NEWS NEWS

わたしたちの動き＜4月～8月＞

4/ 8（木）法人事業所会議

5/13（木）法人事業所会議

6/10（木）法人事業所会議

6/17（木）法人評議員会・理事会

7/ 8（木）法人事業所会議

8 月 利用者健康診断

情報共有シートを作成し、各事業所で入力したうえでまとめ、用いました。

春～夏の足跡🐾🐾

4/9（金）たかつきまるしえ（ふれ愛たかつき）

8 月 利用者健康診断（各事業所ごと）

5 月の連休明けからの第 4 波、8 月に入ってから第 5 波と、新型コロナウイルス感染者数の増大に伴い、緊急事態宣言下でのイベントは軒並み中止・延期という事態が続いています。

なお、参加予定で中止となったイベント等は、以下の通りです。

高槻市福祉展ジャズストリート、富田ジャズストリート、みどりのカーニバル、ハート to ハートバザーin 今城塚古墳公園、など。



